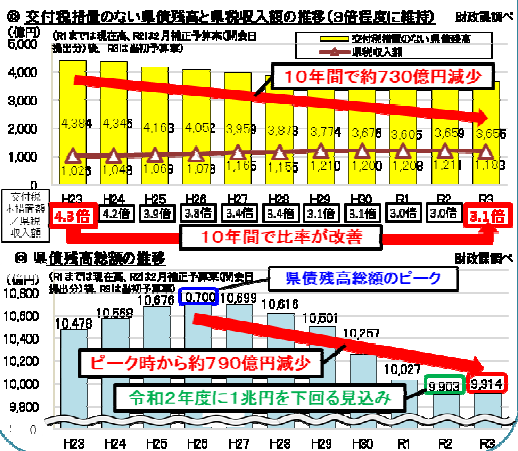


これまでは

県債管理3原則の実行

- ① 新規の県債発行は交付税措置のあるものを優先
- ② 交付税措置のない県債残高の減少
- ③ 県債残高総額の減少

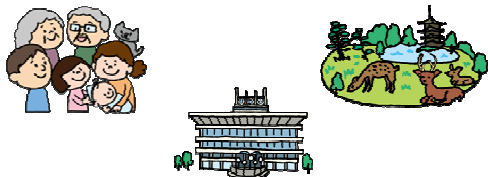


もっと良くするために

投資財源確保(税源涵養)に努めます。

- 奈良県経済の好循環を促す取組や、地域の魅力を向上させる未来への必要な投資など、**税源涵養につながる戦略を積極的に推進**
- 国庫支出金など**国予算等の確保と活用**
- 財政収支改善による剰余金の積立てなど**事業基金の拡充に努める**

未利用・低利用の県有財産の処分に努め、投資財源として活用します。



令和3年度予算案 一百万円

1. 税源涵養につながる取組

- 企業や宿泊施設の立地促進、産業用地の創出支援など、**税源涵養につながる取組を推進**
- 課税ベースの拡大、市町村と連携した奈良モデル協働徴収体制の充実等による県税の徴収強化を実施

2. 国庫支出金など国予算等の確保と活用

- 財源として有利な国の補正予算を積極的に活用し、本県においても補正予算を編成
- 有料広告等の導入、ふるさと奈良県応援寄付金の受入拡大等による税外収入の確保
- 使用料や手数料の見直し

地域連携薬局認定申請手数料等の新設、建築物エネルギー消費性能適合性判定手数料等の見直しなど

3. 事業基金の拡充

- **未利用・低利用の県有財産の売却収入を**、今後の地域の魅力を向上させる未来への必要な投資の財源として活用するため、**地域・経済活性化基金に積立て**
 売却収入見込 446百万円

4. 交付税措置のない県債残高と県税収入額

- 交付税措置のない県債残高 R3年度末見込 3,655億円
- 県税収入額 R3年度予算案 1,183億円
- 交付税措置のない県債残高の県税収入額に対する比率 R3年度末見込 3.1倍(財政の健全性を維持)

<問い合わせ先>

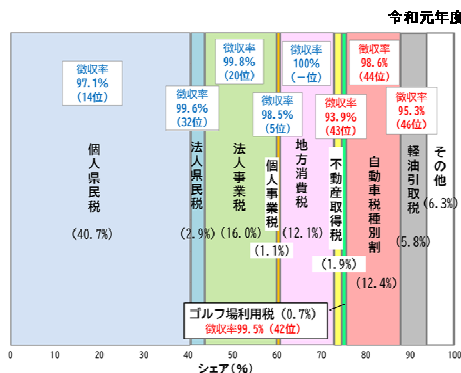
総務部 財政課 森本課長補佐(内線2212)、吉川課長補佐(内線2214)

Ⅹ 爽やかな「都」をつくる 28 財政マネジメント (139) 税徴収率向上と適正課税推進

これまでは

県税徴収率は年々上昇しておりますが、全国順位は45位です。県税の中では自動車税種別割、軽油引取税、不動産取得税、ゴルフ場利用税の徴収率が低位です。

奈良県税収に占める税目別割合及び徴収率



適正課税推進の取組を進めています。

もっと良くするために

徴収率低位の自動車税種別割、軽油引取税、不動産取得税、ゴルフ場利用税の徴収率を向上させます。

- 口座振替の推進、コンビニ・スマホによる収納手段の拡大等、納期内納付率向上の推進 (22百万円)
- タイヤロックや自動車税のコールセンターの設置等、徴収対策強化 (3百万円)
- 税務調査体制の充実 (5百万円)
- 滞納整理の推進

市町村と協働して市町村税の徴収率の向上を図ります。個人住民税の未納額の圧縮に取り組みます。

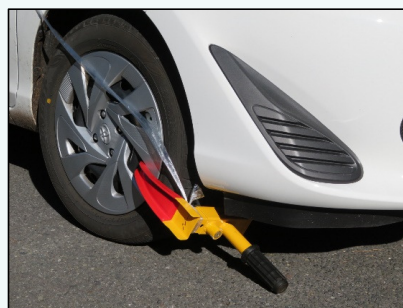
- 市町村との連携・協働による徴収確保に向けた取組 (1百万円)

令和3年度予算案 31百万円

R3予算案 31,493千円

① 徴収力、調査体制の強化に向けた取組 (5,824千円)

- (新) 徴収率が全国上位になるよう、**タイヤロック**や**ミラーズロック**を集中的に実施し、これをPRすることで自主納税を推進
- (新) 新型コロナウイルス感染症等の影響による徴収猶予の特例制度を適用している方への納付状況の確認と個人の事情を踏まえた納付督促の実施
- (新) 県税収納を促進する為の手段として、**口座振替を推進**



タイヤロック



ミラーズロック

② 県税収納手段の拡大 (22,152千円)

- 経済活動やライフスタイルの多様化に対応するため、マルチペイメントネットワーク等を利用した多様な県税収納手段を提供
- ※ 令和2年4月～スマホ決済アプリによる収納手段の拡大



③ 自動車税徴収対策の強化等

(2,536千円)

- 調定件数の多い自動車税種別割について効率的・効果的な催告を行うことで、徴収率の向上を目指し、徴収確保を図る
- 県税事務所へ滞納徴収員を配置し、個人県民税を中心に滞納整理を積極的に実施

④ 市町村税の徴収率の向上に向けた取組 (981千円)

- 徴収率の向上が進まない市町村に対するそれぞれの実情に応じた伴走型支援の実施



<問い合わせ先> 総務部 ①③税務課 野田補佐(内線2232) ②税務課 川本補佐(内線2233)
知事公室 ④市町村振興課 松井補佐(内線2254)